

ゲームプログラム「ハンターゲーム」



班			
動物	点数	枚数	合計
クマ	50点	枚	点
シカ	30点	枚	点
イノシシ	20点	枚	点
タヌキ	10点	枚	点
ウサギ	5点	枚	点
カラス	1点	枚	点
カモシカ	-20点	枚	点
合計			点

対 象 小学生以上 人 数 10人程度～最大 10グループ

所要時間 1時間半程度 天 候 晴天時 or 曇天時 (雨天不可)

概 要 グループごとに分かれて行う対抗戦です。
ゲームを通して集団活動における協力、役割分担の大切さを知ることができます。
また、仲間と楽しみながら野外を走り回る楽しさと競い合う楽しさを味わうこともできます。

活動場所 村内各広場、もしくは村内全体。

用 具

個人での持参品

- 飲み物
- 熱中症対策グッズ (帽子、タオルなど)
- 虫よけ対策グッズ (必要に応じて)
- 軍手 (必要に応じて)
- 養生テープ (必要に応じて)
- 集計表 (団体で印刷をお願いします)
- ふれあいの村の地図 (団体で印刷をお願いします)

団体での持参品

- 筆記用具 (各グループ1セット)
- スズランテープ (必要に応じて)

ふれあいの村での準備品

- 動物カード (クマ2枚、シカ5枚、イノシシ5枚、タヌキ8枚、ウサギ10枚、カラス15枚、カモシカ5枚 大小各2種)
- バインダー (各グループ1枚)
- タスキ (ハンター役の人数分)

当日までの準備

プログラム実施に向けて

- 実施場所の下見
 - ・活動範囲は確認しましたか？
 - 滑りやすさ、砂利などフィールドの確認もお願いします。
- 引率者間でのプログラム運営方法の確認
 - ・実施時間は決めましたか？
 - ・天候判断のルールは決まっていますか？
 - ・動物カードの枚数比率、得点は決まりましたか？
- 準備品の申込み
 - ・活動計画書のプログラム欄に「ハンターゲーム」と記載しましたか？
 - ・活動計画書の貸出し物品希望欄に「バインダー」を記載しましたか？

ゲームプログラム「ハンターゲーム」

	進 行	備 考
<p>当日の流れ</p>	<p>①実施準備</p> <ul style="list-style-type: none"> □管理棟事務所で必要物品を受け取る □個人・団体での持参品の準備 □引率者・指導者の配置 □活動エリアをわかりやすくする □活動エリアにカードを隠す <p>② 集合・全体説明</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 全体集合、物品配布 2) プログラムの説明 <ul style="list-style-type: none"> ▶グループごとに分かれて各グループでハンター役を1人選び、タスキを身に着ける。それ以外の人は猟犬役となる。 ▶役割が決まったら、猟犬役は「わんわん」などしかしゃべれない。 ▶ハンター役はカードを取ることができるが、猟犬役に動物カードの場所まで案内してもらえないと移動はできない。 ▶猟犬役は一定エリアに隠された動物カードを探せるが、カードを取ることができない。カードを見つけたらハンター役を呼びに戻り、ハンター役をカードの場所まで案内する。 ▶ハンターはカードを取れる位置で、銃を撃つ構えをして「バン！」と言ったらカードを取ることができる。 ▶カードを取ったら定位置に戻り、スタート位置にある自分のチームのバインダーに挟まないと次には行けない。(一度に持ち運べるカードは一枚のみ) ▶開始の合図で一斉にカードを探しに行き、終了の合図が出たら集合する。 ▶集合したら各動物の点数を発表し、採点する。合計得点が一番高かったグループの勝利！ 3) 安全、マナーについての確認 <ul style="list-style-type: none"> ▶備考参照 4) 終了時刻・集合場所の確認 <ul style="list-style-type: none"> ※何かあった際に集まる場所の確認 <p>③プログラム開始(レッツハンティング！)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●得点は伏せて最後に発表します。各動物の得点にもよりますが、ある程度のヒントを出す方法もあります。 ●他の団体が利用するエリアに入らないよう留意してください。 ●各カードの点数(例) <ul style="list-style-type: none"> 50点…クマ 30点…シカ 20点…イノシシ 10点…タヌキ 5点…ウサギ 1点…カラス -20点…カモシカ (カモシカは特別天然記念物で狩猟禁止のため減点という扱い) ※上記の配点はテーマ等に合わせた変更しても良い <p>⇒指導上の留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1: 必ずグループで行動すること 2: こまめな水分補給をすること(熱中症に予防) 3: 走らないこと(けが予防) 4: 木の根、坂道、階段に気を付けること(けが予防) 5: 草のしげみ、道や広場以外の場所に入らないこと

<p>④プログラム終了</p> <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none">・結果発表・児童、生徒の体調確認・グループなどで感想を共有する。 <p>⑤片付け・貸出品の返却</p>	<p>《片付けについて》</p> <ul style="list-style-type: none">・カードの設置者が片付けに行く とスムーズ。・活動中に物品の破損などを見つ けた際は、事務所へ報告・使用した施設の原状復帰
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------